

発行日／令和4年3月15日
発行／東筑紫短期大学同窓会通信
印刷／(株)プリンテックヤマモト



ご挨拶

東筑紫短期大学同窓会筑紫会 会長

永 濱 初 子



近年になく厳しい冬の寒さも終りを告げ、春の香りが満ち溢れる季節となりました。

筑紫会会員の皆様には、新型コロナウイルス禍での日々をお過ごしのこととお察し申し上げます。この度本会に新会員一九四名が入会され、会員総数は三万二千四六名となり、筑紫会の歴史の重みを感じているところで。さて、令和三年度総会も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、止むなく書面総会となりました。コロナの収束はまだ見えませんが、役員、当番幹事の方々に、結束して筑紫会活動に取り組んでいただきました。今年度の活動として、筑紫会オリジナル一筆箋を作成し販売することとしました。一冊の一筆箋を商品化するためのアイデアを出し合いデザイン、包装等々、わずか十数名の幹事の皆様と仕上げました。会員の皆様のご協力により、人気の一筆箋となり、今後も活動を続けたいと考えております。コロナ禍で直接会うことができない人へ一枚の手紙を通して温かい心は確実に伝わっていくことと信じています。

また、在学生の皆様には、コロナ禍の学生生活は緊張の毎日であったことでしょうか。

そのことをおまじ、在学生四〇〇名全員に激励の心をこめて、筑紫会より一筆箋を寄贈させていただきましたことをご報告いたします。

さて、私たちを取り巻く環境は自然災害や新型コロナウイルス等々大変厳しいものがありますが、会員の皆様の思いを胸に活動してまいりたいと考えています。今後とも筑紫会にご協力ご支援の程よろしくお願いたします。

末筆ではございますが、母校の発展と会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

建学の精神と人格の感性、品性について

九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学 学長 室 井 廣 一



今春晴れて卒業する皆様は、この二年間のコロナ禍の中での大変な学生生活を過ごしたわけです。青春期のこの二年間を自分の人生の中でどのように位置づけるか、それはとてもこれから的人生に大きく関わってくると思います。消極的にのみとらえるか、それともこの自粛の中心でこれまでに深く自分向き合い孤独を感じながらも、それ故にこそ他者との触れ合いの大切さを実感し、一人で学ぶ生命力を発動し、コロナ禍の恐怖に立ち向かう耐え忍ぶ勇気を

奮い起こし、とにかくそういう中でありながらも無事卒業できた感謝の念を噛みしめ、これまでの卒業の時とは異なった独特な生命力を体験できたという側面もあるのではないのでしょうか。一見厳しい時期が、実は自分の人生にこれまでにない大きな生命力を与えてくれる時期でもあるという両面の認識力が重要なのです。マイナス評価だけでは人生という時間の評価はできないのです。本学の教育理念の四つの生命力は様々な時期を通して発動発展していくのです。苦しかった時や危険な時が自分の生命力を大きくしているという時だということもありません。

「いい時」だけで人生を評価することはとても危険だと思います。人生は長いのです。非連続的連続性をもっているわけでもありますから。本学の建学の精神という四つの心・四つの生命力は自分にとって都合のいい時だけに発動するものではないのです。都合の悪い時にも発動し双方合わせて充実調和力を我々に与えてくださっているのです。不遇な時から四つの心を発動調和する方法を学んでください。おそらく、人間の持っている豊かな感性、品格などという人格力は、自分の四つの心が直面する様々な時代環境、現実の不安・挫折・限界・絶望にさらされながらも自己の目標に

向かって発動発展均衡調和をやめないダイナミックな葛藤の中で養われていくものだと思います。最初から品性や感性の高い人もありますが普通の人は自分の「四つの心の充実・調和・全き」の中に自然に身についていくものではないかと思えます。感性や品性は四つの心の分野にも入りながらも収まり切れず飛び出しているものです。自分の目標に向かって着実に自力で四つの生命力を伸ばしていった人、あるいは、伸ばしていかうと持続的にある一定期間務めている人に身に付いていくものと思えます。

一歩一歩、四つの心を発動しながらそれに近づいていくということがとても大切です。その毎日の持続実践過程に、自然にその人なりの人格の豊かな感性、品性が備わってくるものなのだと思います。

卒業生の皆さん、東筑紫の建学の精神をしっかりと学び修得し強くたくましい生命力を身につけて生き抜いていってください。

(勢いを盛り返してきたコロナ禍の中で 令和四年正月八日)

(本稿は令和3年度卒業記念誌「筑紫VOL.67」「勇親愛知第7号」に掲載されたものである。)

恩師より

コロナ禍に学ぶ「筑紫の心」

前学生部長 前川 公一



令和3年度卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。卒業はこれまでの学生から社会人へとなる人生の分岐点です。この機会に、自分の役割や持ち味を確認することで、将来への飛躍の糧にしてください。

さて、皆さんの大学生活は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、三蜜回避、自粛、濃厚接触等の言葉が日常化してしまいました。通常の大学生活からの大転換を余儀なくされ、対面とオンラインによるハイブリットな授業が展開されました。また、本学の建学の精神「筑紫の心」を育成する基盤となる特色ある

学校行事等も満足にできなくなりました。

しかし、そうした中でも、IRが実施した「令和3年度学生支援満足度調査結果」から、皆さんが本学で多くのことを学び、友人関係を築き、「筑紫の心」を発動・発展させ身に付けたことが分かり、安堵しました。

ところで、人類は今日まで様々な災害や疫病等を経験し、それを乗り越えてきました。人間の知恵により、自然への畏れを記憶に留め、後世に伝え、役立ててきたのです。皆さんも歴史を顧みればコロナ禍で自然への畏れを学び、生活するということに貴重な体験をした年月だったといえます。これから先も、皆さんの行く手には、様々な予期せぬ出来事が現れてくるものと思

います。本学で学んだ貴重な経験をこれから先の逞しく生きる力にしてください。今年の干支は、「成長」や「始まり」にふさわしい五黄の寅です。虎のように勇猛果敢に困難に立ち向かい、輝かしい未来に向かって母校を巣立ってください。今後の皆さんのご健勝とご活躍への

エールを送ります。

結びに、本年度卒業生に「筑紫会」からオリジナル一筆箋を頂きました。今なお続くコロナ禍で「心のこもった小さな手紙」として活用したいと思います。「筑紫会」の益々のご発展と皆様方のご多幸をお祈りします。

卒業生だより

日本刺繍との出会い

被服科 第31期生 川島 早苗



新型コロナウイルスが発症して、三年目に入ってしまいました。未だ終息する事なく日々の自粛生活に不自由を感じています。一日も早く終息する事を願っております。

私が東筑紫短期大学を卒業し

て四十年になります。東筑紫短期大学附属高校で、和裁、洋裁、日本刺繍の基礎を学んでいましたので短大では、より高度な技術を学べたと思います。ワンピースやスーツなど、思い通りに仕上がった時の喜びを今、思い出します。

卒業作品に日本刺繍を選択し、一年かけて制作に取りくみました。一針一針とても根気のいる作業でした。思う様に刺せ

ず、苦戦しながら、先生や友達に指導してもらいながら、一生懸命刺した事を懐かしく思い出されます。制作の最後に虎の目を、今は亡き福谷先生に刺してもらいました。目が入った瞬間、虎に迫力を感じました。大作が完成した喜びと同時に満足感でいっぱいでした。今でも実家の玄関に飾られています。圧倒的な存在感です。

卒業してからは、時々ではありますが、実兄の指導している太極拳の生徒さん達のパンツを縫っています。続けられるかぎり、頑張りたいと思います。

高校、短大での学生生活の中で学んだ「筑紫の心」を忘れず、日々努力してまいります。

最後になりましたが、母校の発展と卒業生の皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。

感謝を込めて

保育学科 第26期生 中尾 いずみ



昨年還暦を迎え、短大を卒業して早くも40年が経ちました。実習先の幼稚園に就職して4年間勤め、親の入院で家業の手伝いをし声を掛けて頂いた次の幼稚園では2年間お世話になりました。そしてご縁を頂いた嫁ぎ先がたまたまお寺で幼稚園をしており、三人の子育てが一段落ついて、幼稚園のお手伝いを始めました。主人が園長、私は副園長という立場で幼児教育に携わらせて頂いています。

園児さんと遊んだり保護者との関わりの中で毎日、新しい発見や感動があり、元気をもらって生かされています。

それから短大時代の経験が40年後の今でも全く色褪せる事なく現場で活き続けている事を実感しています。永濱先生の授業での二つの教えが今でも私の指

針になっています。

一つ目は「人の前に立つという事を意識しなさい。」という言葉です。保育をする顔つき髪形、姿勢、所作、全て子どものお手本となり憧れる存在で、いつも輝いていなさい。…という事だっただと思います。そして二つ目は基本中の基本「子どもの視線になる。」は全てにおいて「相手の視線に立ち、理解し、受け入れ、認める事だ」と深い言葉として考えています。それをふまえて子ども達と一緒に考えて工夫する第六感を刺激する保育を心がけています。私達大人は日々子ども達から教えてもらう事だらけです。

近年保育科の学生さん達は、幼稚園や保育園の就職離れが多いと聞いています。

短大で培った「心を育てる」という経験を将来を担う子ども達に自分の使命として、奉仕の心で伝えて下さればと願っています。

最後に、貴重な毎日をご

せて頂いているのも皆様のお陰だと深く感謝しています。

東筑紫学園の益々のご発展と皆様のご健康を心よりお祈り申

し上げます。

『夢が叶ったとき』

— 多くの出会いに感謝 —

保育学科 第48期生 貞光 優子



私が小学生の時、卒業文集の夢の欄に、「保母」と書きました。その夢は変わることなく、21年前に東筑紫短期大学に入学したくさんのことを学び、さらに就職してからも多くの同学の先輩

から「筑紫魂」を教えていただいています。

今年の1月、母校から2名の実習生を受け入れました。2人は卒園児で、年長組の時には担任をしていました。月日の早さを感じながら、13年前の卒園記念誌を開くと、「大きくなったら保育士になりたい」と書いてありました。同じ学び舎のもので、夢に向かって頑張っていることをとても嬉しく思います。

実習期間は、幼かった面影そのままに、園児とかかわる姿をみたりと、私にとって生涯忘れられない感動と喜びの時間となりました。

初めて「先生」と呼ばれた日から、これまで出会ったたくさんの子どもたち、保護者の方そして、職場の先生方。これから出会う人たちの縁も大切に、常に感謝の気持ちをもって保育の道を精進していきたいと思えます。

最後になりましたが、東筑紫短期大学同窓会の更なるご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

保育士をめざした私

保育学科 第53期生 平川 麻里



私が保育士になろうと思ったのは、保育士をしていた母の姿を見て育ったからです。私は小学生の頃から保育士になりたいと思っており、中学、高校でその思いがさらに強くなり、母が

卒業した東筑紫に進学しようと決めました。入学してから永濱初子先生をはじめ、諸先生方より様々な保育士としての知識を学ぶことができました。そのことは就職して十五年たちますが、特に指導案の書き方やピアノなど日々の指導に活かされています。また学校生活においては、寮

に二年間入り、大切な仲間ができました。その仲間たちとの二年間は、お互い協力しあい、刺激をもらい泣いて笑って過ごし、私の中で宝物になっていきます。今でもその仲間たちと保育に関する情報を交換しています。

次に、私は都市部にある大規模保育園で三年間働き、現在は地元の中規模保育園で十二年目を迎えています。大規模保育園では、日々指導案や日案を書いています。学生時代に学

んだ知識がとても役に立ちました。また人間関係では、寮生活で培ったことが役に立ちました。中規模保育園においては、大規模保育園で学んだすべてのことが活かされています。今から就職を迎える学生のみなさんには、私の経験では、まず大規模保育園で働くことをお勧めしたいと思います。

私は、結婚して母になり子育てをしていて思うことは、『私は子どもが大好きだな。保育士は私の天職なんだろうな』という事です。こんな素敵な仕事につけたことは私の誇りです。大学に通わせてくれた両親、大学で様々なことを教えてくださった恩師の方々、私の周りで支えてくれていた人達には感謝の気持ちでいっぱいです。

最後になりますが、東筑紫で学んだことを糧に保育士として頑張っていく所存です。



同窓会通信「つくし」に寄せて

食物栄養学科 第27期生 小笠原 恵子

幼い頃、日曜になると両親は私たち子供三人を連れ出し、一日中自然の中で過ごしました。澄んだ川で米を洗い、薪を拾っ

て火を起こし、飯盒でご飯を炊く。そして岩に付いたピナ貝を獲りその場で茹でて食べる。こうした食の体験が、当時の私にとってはずべて楽しく、美味しく、食の大切さを知るきっかけになりました。今の私につながる「食育の原点」だったので。その後も食育に興味を持ち続け

幼稚園教諭として

保育学科 第64期生 山本 歩実



私は三年前に、母園で憧れの門司こぼと幼稚園に就職しました。

東筑紫短期大学では、幼稚園の先生になるために先生方から本当にたくさんの方を教えていただきました。

しかし、いざ現場に出てみる

と一二年目の時は慣れるのに必死で、先輩に迷惑をかけることも多くありました。今は三年目になり、周りの人にも恵まれ後輩もでき、「仕事って、働くって、楽しい！」と思えるようになりました。

私は現在、取り組んでいることがあります。週に一度、保育のあり方や実践について研究するプロジェクトです。この時間は自分の保育を振り返ることができるとい意味でも、私

にとつても有意義な時間になっていきます。今後は他園の方や様々な研修会等とも協力して、色々な角度から幼児教育について考えていきたいと思っています。

また最近、研修会などに参加させていただく機会も増え、「保育」って本当に奥が深いな」と感じます。この先に私の知らない世界が広がっていると思うと、毎日わくわくが止まりません。幼稚園は、「人間の基礎」を培う場所。その大切な時期に人的環境として子どもたちと関わる事ができる「幼稚園の先生」という職業に、改めて誇り

と責任を持ちたいと思います。今、私には目指している保育があります。それは、「子ども主体」の保育です。短大在学中に『夜間保育園』という映画を観て感じましたが、今保育のニーズが多様化している中、子どもにとつて本当に意義のある活動を行うことが必要だと思えます。

まだ私は分からないことばかりで課題も多いですが、これからも子どもたちのことをしっかりと見守り、そして次世代を引っ張っていけるような素敵な先生になれるよう、日々向上心をもって邁進していきたいと思っています。

しっかりと体系だった調理を授けてくださった納身先生には感謝してもきれません。

そして私は今、調理製菓専門学校で学生に教える立場になっています。職業として調理の世界を目指す学生たちに教える上で、幼い頃に培われた「食育の原点」、そして何よりも東筑紫で納身先生から教わった調理の理論は、今の私の大きな財産になっています。当時の教科書やノートを見直すこともよくあり、正直に言えばもともとと勉強しておけばよかったと痛感する毎日です。

余談ですが、私は学園の附属幼稚園にも三年間お世話になりました。園庭で宇城信五郎先生と葉っぱをチケットにして滑り台の順番待ちをして遊んでいただいたり、背の順で小さかったので宇城力子先生の隣に座って毎年クラス写真を撮っていただいたりしたのも懐かしく思い出されます。

新型コロナウイルスがまだ落ち着かない日々ですが、東筑紫学園の更なる発展と会員の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

「挑戦」

食物栄養学科 第54期生 澁谷 茉莉子



卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。今どんなお気持ちですか。一昨年から、新型コロナウイルス感染症が広がり、入学当初思い描いていた学校生活とは一変して、在宅での授業や人数制限のある対面授業や学外実習、年間行事の中止等戸惑うことが多いか。また、2年という短い期間で資格取得を目指し社会へ旅立つ皆様は、不安や焦りも大きいことでしょうか。しかし、どんなかたちであつても学校で学んだ時間は無駄にはなりません。初めは、悔しい思いをする日々がたくさんあります。「こんなはずじゃなかった。」と理想の自分との違いに涙する日もあるでしょう。実際、私は何度も挫折しました。でもそのたびに挑戦することを諦めず、自身がやりたい仕事を見つめるま

で色々な仕事を体験してきました。入学当初は、栄養士の資格を活かしてスポーツに携わりたいと考えていました。しかし、卒業後は食物栄養学科の助手として3年間勤務し、学校勤務の楽しさや指導方法など学生の時とは違った視線で学ぶことができ、管理栄養士の資格を取得するきっかけとなりました。思い返せば、学校勤務は私の天職だったと感じています。当時の学生とは、今でも交流がありいつも刺激をもらっています。働く場所や環境で新たに学ぶことができたとあります。

私は今、管理栄養士とは違う仕事をしています。資格をどのように活かしたいのかやっと思つかり、実現にむけて学び直しています。

卒業生の皆様、たくさん挑戦してください。そして困ったり、悩んだりしたときは一人で考え込まずに、先生や友人に相談してください。新たな一歩になるはずですよ。挑戦することを怖がらず、楽しんでください。

幹事長挨拶

令和3年度当番幹事として

被服科 第31期生 緒方 加代子



やわらかな春光に心躍る季節、卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

昨年につき、令和3年度も新型コロナウイルスの猛威を受け、筑紫会総会は中止となりました。従って今年度の活動として「コロナ禍の今だからこそ繋がる」を合言葉に筑紫会オリジナル一筆箋の作成にお手伝いさせて頂きました。会員の皆様ご協力下さりありがとうございました。ご購入頂いた金額の一部を災害被災者の方々の義援金とさせて頂く予定です。私自身も活動に参加する事によって色々なことを学びました。そして短大時代の被服学科で一生懸

命製作に取り組んだことを思い出し心躍る日々でした。その中でも日本刺繍の卒業製作として「虎」を刺したことは、東筑紫短期大学だからこそ学べたのだと喜びでもあります。当時は毎日のように早朝・放課後と刺繍教室へ向かい作品を仕上げました。今は亡き福谷寿雅子先生をはじめ被服科の諸先生方の熱い指導と、いつも温かく見守って下さったお陰だと思えます。被服学を学んだことで製作するところが身近なものとなりました。私的な事ですが私の子ども達も幼い頃はパッチワーク作りに熱意をもって取り組み、作品を発表する機会に恵まれました。頑張った時間は、今ではとても良い思い出となっています。最近では、コロナ禍でマスク不足の時、布マスクを沢山作って私の周りの人達に配り大変喜んで頂きました。

人生100年と言われる現在、今後も時間を見つけては、布を手に取り針を持ち、より多くの布作品作りを楽しみたいと思っています。

最後になりますが、新型コロナ

ナウイルスが猛威をふるっています。この状況が一日も早く収束に向かい平穏な日々が戻ると共に、卒業生の皆様のご健康と今後のご活躍をお祈り申し上げます。

新会員入会挨拶

食物栄養学科 第62期生 樋口実夏



新会員を代表いたしましたし、ご挨拶のことは述べさせていただきます。

はじめに、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響のため、入会式が中止となりましたこととても残念に思います。

多くの先輩方がこれまで築いてこられた、伝統ある会の一員となりましたこと光栄に思います。未だ先の見えない状況ではありますが、在学中に学んだ「筑紫の心」を胸に、多くのことに

挑戦し、このコロナ禍を乗り越えられるように頑張っていきたいと思えます。

今後は、筑紫会の一員として誇りと自覚を持ち先輩方の姿を手本に、社会に貢献できるよう、精進していきたいと存じます。

どうぞこれからもご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、入会の挨拶とさせていただきます。

専攻科修了式を前にして

〜一筆箋から学ぶ〜

専攻科(介護福祉専攻) 第20期生一同

私たちは保育学科から専攻科に進学し、一年間、介護福祉を学びました。多くの知識や技術にふれ、一人ひとりの尊厳を尊重し生活を支える専門職の誇りを学ぶことができました。

きの文字で感謝を伝えてみようと思います。大切にに使わせていただきます。

今、私たちは、三年間学んだ学び舎をあとにして、高齢者ケアや児童福祉分野のそれぞれの道を進みます。たくさん壁にぶつかり悩むことも多いと思います。その際は先輩方からご指導をいただくと心強いです。利用者の方々や子どもたちに寄り添い、力を尽くしていきたいと思っています。

最後になりますが、今後の筑紫会のご発展を願い、感謝と御礼の言葉とさせていただきます。



ぼたんの花

宇城力子先生が
ご生前の時に
植えられた牡丹の花です。
毎年ひそやかに咲いて
ありし日のことが
想い出されます。

令和3年5月9日

東筑紫短期大学同窓会筑紫会

副会長 林田裕子

心のこもった小さなお手紙

～筑紫会オリジナル一筆箋～

当番幹事一同

ほんの「ひとこと」書き添えるだけで相手に伝わる一筆箋。そのわずかなひと手間が、喜びや感謝の気持ちとなって自分自身に戻ってきます。

メールやSNSでのやりとりが主流となる中、そしてコロナ禍の今だからこそ・・・と永濱会長の提案で筑紫会オリジナル一筆箋が実現しました。使って下さった方からは、「やわらかな風合い」「書き心地が良い」と嬉しいお言葉も頂戴しております。

今回、この活動を進めるにあたり、一筆箋を手にとられた方々が、



少しでも喜んで頂けるようにという気持ちを込めて準備して参りました。ラッピング方法や手紙の添え方など試行錯誤しながらも、この過程を大切にしてきたことで会長を中心に役員、幹事全員で完成までの思いを共有することもできました。

一筆箋作成の活動を通して多くの心の糧をいただけたことに感謝しております。

令和3年3月27日
～令和4年2月未まで

賛助会員

洋裁研究科・被服科・生活文化学科・美容ファッションビジネス学科

保育科・保育学科

4期	下川	トモ子	[5口]
10期	空閑	千恵美	[5口]
10期	村岡	宮子	[3口]
13期	光永	文子	[2口]
15期	植前	廣子	[5口]
2期	永濱	初子	[5口]
4期	吉田	元江	[3口]
10期	林	裕子	[1口]
11期	山本	鈴子	[1口]
13期	松本	洋子	[2口]
13期	中井	さき子	[2口]
13期	山本	幾子	[2口]
15期	大久保	雅子	[2口]
19期	福永	愉明子	[2口]
20期	川口	ひとみ	[1口]
22期	堤	わか子	[2口]

食物栄養科・食物栄養学科

専攻科

5期	丹下	貞代	[5口]
9期	芹田	千鶴子	[1口]
10期	小川	洋子	[5口]
27期	大石	三揮	[1口]
4期	田口	郁美	[1口]

(保育科29期)



25期 花田久美 [1口]

25期 小川英子 [1口]

26期 林田裕子 [1口]

26期 白石弘子 [1口]

26期 久保珠貴 [1口]

26期 奥村雅美 [1口]

26期 中村徳子 [1口]

29期 石出真湖 [1口]

29期 西田しのぶ [1口]

32期 岩本優佳 [1口]

33期 河村香織 [1口]

36期 松井友江 [1口]

36期 渋谷ルミ [1口]

37期 岩本ひさみ [1口]

38期 今丸環 [1口]

46期 繁永絵美 [1口]

62期 阿世知璃子 [1口]

62期 森川明音 [1口]

ご協力ありがとうございました。

新聞購読をご希望の方は、新聞「つくし」(平成十五年度三十三号より)賛助会員としてご協力していただくようになりました。

・賛助金 一カ年分 一口千円(お一人様何口でも結構です)

令和2年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支決算書
令和3年3月31日(単位 円)

項目	収入の部	備考
入会金	1,125,000	令和2年度入会金 @5,000 × 225名
会費	450,000	令和2年度会費 @2,000 × 225名
賛助金	100,000	110,000 40名 10,000×1名 5,000×7名 3,000×12名 2,000×9名 1,000×11名
基金積立金取崩額	1,000,000	0
ハブ・売上げ	0	0
雑収入	0	0
前年度繰越金	0	510,301
活動費	2,064,301	1,554,000
収入合計	4,739,301	3,749,301

項目	支出の部	備考
事務費	100,000	文書・事務処理 他
通信費	50,000	61,191 災害見舞い送付料 他
消耗品費	80,000	76,520 封筒・用紙 他
会費	150,000	167,217 令和2年度理事 他
交通費	50,000	2,080 会計監査交通費 他
新聞発行費	300,000	355,900 「つくし」50号11,500部印刷 他
総研費	300,000	21,400 令和2年度幹事会案内等
雑費	100,000	0
名簿積立金	534,301	111,683 熊本県他災害見舞い 他
新築祝い金	500,000	令和2年度名簿積立金
計	1,000,000	0
次年度繰越金	3,164,301	1,377,577
活動費繰越金	0	796,724
活動費繰越金	1,575,000	1,575,000
支出合計	4,739,301	3,749,301

基金積立金	前年度繰越金	1,451,372	名簿積立金	1,513,246
前年度取崩金	0	令和2年度名簿積立	500,000	
次年度繰越金	1,451,372	令和2年度名簿代	562,500	
		次年度繰越金	1,450,746	

以上の決算書は、監査の結果適正であることを報告いたします。

令和3年5月25日

会計監査

阿部 東子

令和3年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支予算書(案)
令和3年4月1日(単位 円)

項目	収入の部	備考
入会金	975,000	令和3年度入会金 @5,000 × 195名
会費	390,000	令和3年度会費 @2,000 × 195名
賛助金	100,000	
基金積立金取崩額	1,000,000	
活動費	2,371,724	
収入合計	4,836,724	

項目	支出の部	備考
事務費	100,000	文書・事務処理 他
通信費	70,000	役員会・当番幹事会等案内
消耗品費	100,000	ケイタイ・事務用品・ラベラー 他
会費	200,000	理事会・令和3年度新幹事会等
交通費	50,000	役員会等
新聞発行費	400,000	「つくし」51号印刷
総研費	300,000	令和3年度総会に関する補助
雑費	300,000	大学祭ハブ・作品作り
雑費	451,724	慶弔・災害見舞金等
名簿積立金	500,000	令和3年度積立金
母校教育活動費	1,000,000	記念樹植樹等
計	3,471,724	
次年度繰越金	0	
活動費繰越金	1,365,000	
活動費繰越金	1,365,000	
支出合計	4,836,724	

基金積立金	前年度繰越金	1,451,372
前年度取崩金	1,000,000	
次年度繰越金	451,372	

名簿積立金	前年度繰越金	1,450,746
令和3年度名簿積立金	500,000	
令和3年度名簿代	487,500	
次年度繰越金	1,463,246	

学校法人 東筑紫学園

東筑紫短期大学

◆ 保育学科

〔取得及び取得目標資格〕 幼稚園教諭二種免許状、保育士資格、認定ベビーシッター、こども音楽療育士、レクリエーション・インストラクター資格

◆ 保育学科専攻科 介護福祉専攻

〔取得及び取得目標資格〕 介護福祉士資格、福祉住環境コーディネーター検定®(東京商工会議所の登録商標です)

◆ 食物栄養学科

〔取得及び取得目標資格〕 栄養士免許、栄養教諭二種免許状、医療秘書実務士、フードスペシャリスト資格、診療報酬請求事務能力認定試験、日商PC検定(文書作成)



九州栄養福祉大学

少子高齢化社会の到来、環境汚染と食の安全、生活習慣病の蔓延、予防リハビリテーションの重要性と概念そのものの大きな変容、医療費の増大等々のなかで、目指すは「食とリハビリ」をグローバルな視点で連動的に捉え、直面する課題に応える科学的思考と使命感を持った人材育成です。

◆ 大学院健康科学研究科 修士課程

◆ 食物栄養学部

食物栄養学科

〔取得及び取得目標資格〕 管理栄養士国家試験受験資格、栄養士免許、栄養教諭一種免許状、食品衛生管理者(任用資格)、食品衛生監視員(任用資格)

◆ リハビリテーション学部

理学療法学科

〔取得及び取得目標資格〕 理学療法士国家試験受験資格、園芸療法士、障がい者スポーツ指導員(初級)

作業療法学科

〔取得及び取得目標資格〕 作業療法士国家試験受験資格、園芸療法士、障がい者スポーツ指導員(初級)



大学・短大 小倉北区キャンパス



小倉南区キャンパス
(リハビリテーション学部)

令和3年度 大学入試合格実績 (中間報告)

照曜館

R4年3月10日 現在

【国公立大学】

(総合型選抜・学校推薦型選抜のみ)

京都大学 1
大阪大学 1
九州大学 2
広島大学 1
熊本大学 3
和歌山大学 1
山口大学 3
九州工業大学 3
佐賀大学 1
長崎大学 2
九州歯科大学 1
北九州市立大学 3
福岡県立大学 1

立命館APU 3
福岡大学 17
産業医科大学 1
西南学院大学 11
福岡工業大学 6
福岡歯科大学 1
山梨学院大学 1
京都芸術大学 1
関東学院大学 1
熊本学園大学 1
久留米大学 1
文化学園大学 1
大阪産業大学 1
九州産業大学 18
西南女学院大学 5
別府大学 2
環太平洋大学 1
九州共立大学 12
九州国際大学 7
国際ファッション専門職大学 1
西日本工業大学 2
梅光学院大学 5
愛知東邦大学 1
至誠館大学 1
東亜大学 1
日本経済大学 1
宮崎産業経営大学 1

その他多数

総合課程

R4年3月10日 現在

【国公立大学】(前期のみ)

九州工業大学 3
佐賀大学 1
長崎大学 2
九州歯科大学 1
北九州市立大学 3
福岡県立大学 1

北九州市立大学 3
防衛大学校 1
九州職業能力開発大学校 1

【私立大学】

近畿大学 2
西南学院大学 9
福岡大学 24
創価大学 1
九州栄養福祉大学 5
九州栄養福祉大学 5
立命館大学 5
関西学院大学 1

学習院大学 1
近畿大学 2
西南学院大学 9
福岡大学 24
創価大学 1
九州栄養福祉大学 5
九州栄養福祉大学 5
立命館大学 5
関西学院大学 1

【私立短大】

東京理科大学 2
青山学院大学 3
法政大学 1
同志社大学 4
立命館大学 9
関西学院大学 2

西南学院大学 9
福岡大学 24
創価大学 1
九州栄養福祉大学 5
九州栄養福祉大学 5
立命館大学 5
関西学院大学 1

リハビリテーション学部 5
大正大学 1

【私立短大】

創価女子短期大学 1

福岡女学院大学 短期大学部 1
福岡工業大学 短期大学部 1
東筑紫短期大学 保育学科 15
東筑紫短期大学 食物栄養学科 19

【各種専門学校】

北九州市立看護専門学校 1

製鉄記念八幡看護専門学校 2
専門学校北九州看護大学校 1
西日本看護専門学校 2
小倉南看護専門学校 1
健和看護学院 1
おばせ看護学院 1
九州医療スポーツ専門学校 3
福岡水巻看護助産学校 2
八幡医師会看護専門学校 1
小倉リハビリテーション学院 2
博多メデイカル専門学校 1
下関看護リハビリテーション学校 3
美萩野保健衛生学院 2
アミューズメントメディア総合学院 1
文化服装学院 1
麻生外語観光&製菓専門学校 2
公務員ビジネス専門学校 1
香蘭ファッションデザイン専門学校 2
スピリッツオブマイスター 2

福岡ウエディング&ホテル・IR専門学校 1
福岡ウエディング&ホテル
ブライダル専門学校 1
福岡キャリアナリー農業
・食テクノロジー専門学校 2
福岡スクールオブミュージック
&ダンス専門学校 4
福岡ビューティーアート専門学校 1
福岡ベルエポック美容専門学校 2
福岡リゾートアンドスポーツ専門学校 2
福岡理美容専門学校 1
BESTAFF MAKE UP
UNIVERSAL 3
KCS北九州情報専門学校 1
麻生公務員専門学校北九州校 11
麻生情報ビジネス専門学校北九州校 6
大原医療福祉製菓専門学校小倉校 8
九州CTB専門学校 2
専門学校大原自動車工科大学校 1
専門学校北九州自動車大学校 4
福岡美容専門学校北九州校 8

専門学校九州スクールオブビジネス 1
専門学校九州デザイン学院 1
専門学校九州ビジュアルアーツ 2
専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ 1
専門学校福岡ビジュアルアーツ 5
中村調理製菓専門学校 1
福岡ウエディング&ホテル
・IR専門学校 1
福岡ウエディング&ホテル
ブライダル専門学校 1
福岡キャリアナリー農業
・食テクノロジー専門学校 2
福岡スクールオブミュージック
&ダンス専門学校 4
福岡ビューティーアート専門学校 1
福岡ベルエポック美容専門学校 2
福岡リゾートアンドスポーツ専門学校 2
福岡理美容専門学校 1
BESTAFF MAKE UP
UNIVERSAL 3
KCS北九州情報専門学校 1
麻生公務員専門学校北九州校 11
麻生情報ビジネス専門学校北九州校 6
大原医療福祉製菓専門学校小倉校 8
九州CTB専門学校 2
専門学校大原自動車工科大学校 1
専門学校北九州自動車大学校 4
福岡美容専門学校北九州校 8





楽しい調理実習

色気よい食い気かな!



クラブ活動報告

卓球部 (11月6日)

○全九州学生卓球選手権大会

今年初めての試合でした。コロナ禍で思うように練習ができず自分たちの本来の力が出せませんでした。次の試合ではしっかりと万全な状態で挑めるように取り組んでいきたいと思えます。



訃報

東筑紫短期大学附属幼稚園 元園長

松山 フサ子 先生

令和4年3月2日ご逝去

東筑紫短期大学 元被服学科教授

西田 田鶴子 先生

令和3年4月ご逝去

東筑紫短期大学同窓会筑紫会 関東支部長

林 正子 様

(被服科 第5期生 昭和31年3月卒業)
令和3年11月ご逝去

ご逝去を悼み、ご生前のご功績を偲び心から謹んでご冥福をお祈り申しあげます。

筑紫会当番幹事

令和2年度

保育学科

昭和56年卒

林田裕子

昭和56年卒

奥村雅美

昭和56年卒

久保珠貴

昭和56年卒

白石弘子

昭和56年卒

中村徳子

昭和56年卒

中村徳子

昭和56年卒

大場君江

昭和56年卒

中村奈々美

昭和56年卒

樋口明子

昭和56年卒

小笠原佳代

保育学科

平成30年卒

山根優夏

平成30年卒

古場宏子

平成30年卒

中本直子

平成30年卒

松本香菜美

平成30年卒

被服科

昭和57年卒

緒方加代子

昭和57年卒

川島早苗

昭和57年卒

出川美由紀

昭和57年卒

食物栄養科

昭和57年卒

江崎なるみ

昭和57年卒

宮崎文子

昭和57年卒

高嶋悦子

令和4年度

筑紫会総会

令和4年度「筑紫会総会」及び「懇親会」につきまして、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、拡大防止、そして皆様のご健康と安全を第一に考慮しました結果、中止とさせていただきます。

尚、コロナ禍の中ではありますが、皆様方との交流の場をもちたく、研修会を考えております。後日、ご案内いたしますので、その際には、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



おつかれさまでした

編集後記

卒業おめでとうございます。

二年間または三年間で

時間をかけて培った

専門的な理論と技術の高さは

大きな宝物に

なったことでしょう。

東筑紫の思い出を

支えに しっかりと

未来に向かって

歩いてください。

いつか お会いできる

ことを願って

(編集者)

